

自衛隊福岡病院仕様書		
物品番号	仕様書番号	
全身用、X線CT診断装置、64列保守点検	福病C-衛-T-24	
	作成	7. 2. 6
	変更	
	作成部課等名	福岡病衛材

1 総則

この仕様書の適用範囲は、自衛隊福岡病院において使用する下記の保守点検について規定する。

2 保守に関する要求

2.1 対象器材

「全身用、X線CT診断装置、64列 Optima CT660Pro」(GEヘルスケア・ジャパン製)の保守点検対象器材構成品目及び定期点検の回数・周期は表1「保守点検対象器材構成品目表」とおりとする。

表1 保守点検対象器材構成品目表

装置名	型式名	製造番号	数量	定期点検回数	周期
システム本体	Optima CT660 Pro	OH0145	1	4回/年	6月・9月・12月・3月
I V Y E C Gモニター	(クロスステイカルディスプレイ)		1	1回/年	3月
CT用造影注入装置	(テュアルシヨットGX7)		1	1回/年	3月

2.2 対象期間

保守点検対象期間は、令和7年4月1日より令和8年3月31日までとする。

2.3 保守整備箇所

- (1) 全身用、X線CT診断装置、64列の保守点検は、表1に示すものとし、点検項目は業者指定の点検表により点検及び定期部品交換を行う。点検結果は作業報告書1部を提出すること。
- (2) 定期交換部品は、別紙第1に示すとおりとし、該当しない部品を交換する場合には係官の指示を受けるものとする。交換部品は、すべて業者回収とする。
- (3) 保守点検及び緊急修理に関わる役務及び部品供給(X線管ユニット、消耗品は除く)。
- (4) 定期点検作業については、平日 9:00~22:00までとする。

2.4 緊急保守

故障障害発生等の通報を受けた場合、遅延無く業務に支障が無いよう正常な状態に復旧の処置を行うものとする。

2.5 負担区分

- (1) 定期保守点検に伴う部品は請負業者負担とする。
- (2) 緊急保守等のトラブル発生時に関わる部品等及び役務に関わる費用はすべて請負業者負担とする(但しX線管ユニット、消耗品は除く)。
- (3) iCenterは請負業者負担とする。
- (4) 補用品サポートは請負業者負担とする。
- (5) OriGen Basicサービスは請負業者負担とする。

3 品質保証(監督・検査)

3.1 監督官立会により定期保守点検及び緊急保守の作業状況を確認する。

3.2 定期保守点検及び緊急保守終了後、検査官が使用責任者立会のもと試験を実施し機能を確認後「検査調書」をもって検査合格とする。

4 その他

この仕様書において疑義が生じた場合は速やかに当院担当者と協議するものとする。

定期交換部品

品名	部品番号	数量	単位	備考
USB USB	5143798-6	1	個	マウス
JEDI 69DC WQUIPED FAN SPARE PART	5116546	1	〃	高圧発生装置冷却ファン
TOP FAN ASSY GANTRY CJ	5357626	4	〃	ガントリー熱外出ファン
POWER BRUSH TIO KIT	5271812	1	〃	スリップリング電源プラン
SMALL SIGNAL BRUSH TIP KIT	5270886	1	〃	スリップリング信号プラン
ATTACHMENT RAIL	5133822-2	1	〃	テーブル患者固定帯取付けレール
SCAN WIN ASSY-VCT GANTRY	2401577	1	〃	ガントリー熱外出ファンスキャンウインドウ